

「ドローン贈呈式」及び「ドローン隊デモ飛行訓練」を実施しました

令和8年5月12日(火)

吉川松伏消防組合は令和8年5月12日、株式会社MATSUDA(本社：埼玉県吉川市)／株式会社マツダ商事(本社：埼玉県三郷市)代表取締役 松田泰明氏から災害対応用ドローンの寄贈を受け、「ドローン贈呈式」及び「ドローン隊デモ飛行訓練」を実施しました。

式では、株式会社MATSUDA/株式会社マツダ商事 代表取締役 松田泰明氏から黒田消防長に寄贈ドローンが手渡され、吉川松伏消防組合管理者の中原恵人吉川市長から松田泰明氏に感謝状が贈呈されました。

贈呈式終了後には、ドローン隊によるデモ飛行訓練を行い、建物火災を想定し延焼状況や要救助者を上空から確認する飛行要領を実施しました。寄贈されたドローンについては、最大112倍デジタルズームカメラや赤外線サーマルカメラが付属されており、夜間や煙で見えづらい状況においても、要救助者の早期発見に繋げることが可能となり、効果的な消防活動に繋がることが確認できました。

引き続き、寄贈ドローンを有効活用し、市町民の生命、身体及び財産の保護に努めるとともに安心・安全を守るため精進してまいります。

【ドローンの贈呈を受けている様子】



【 寄贈ドローン DJI Matrice 4 】



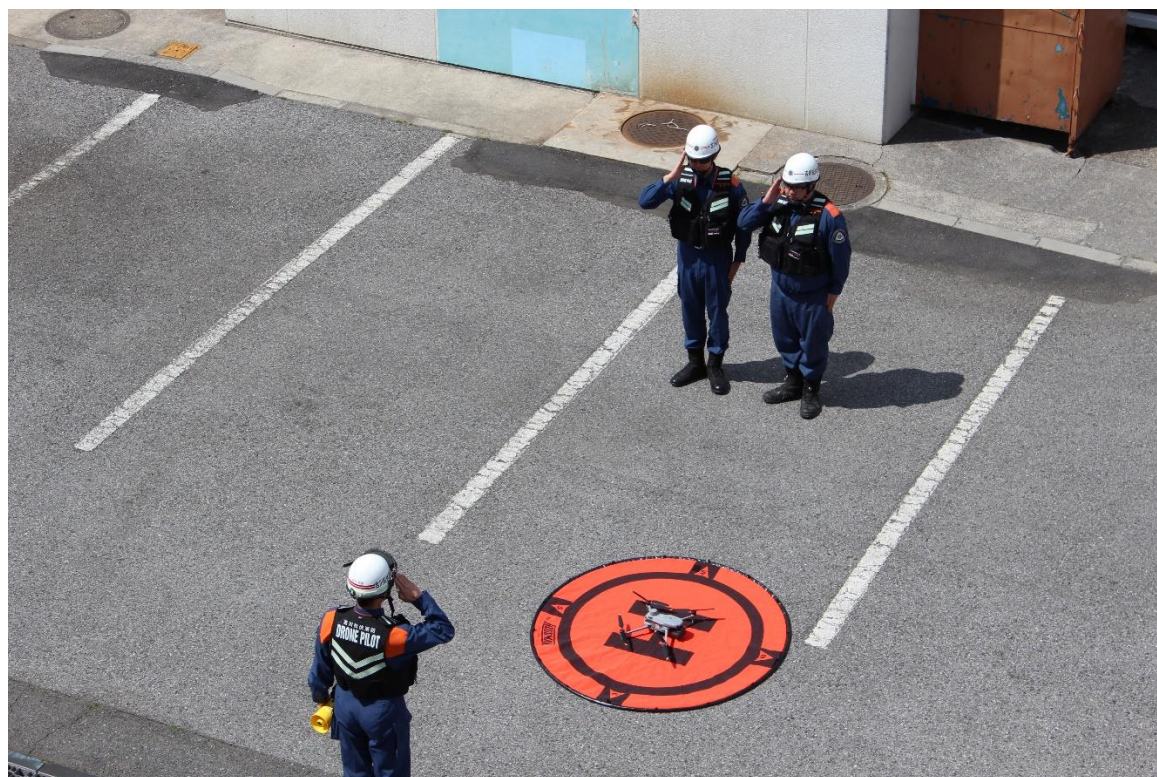
【感謝状贈呈時の様子】



【贈呈式後の記念撮影の様子】



【ドローン隊によるデモ飛行訓練 開始報告】



【ドローンが飛行している様子】



【空撮状況をモニターで確認している様子】



【ドローンの操作に集中する黒田隊員】



【上空を飛行するドローンの状況を確認している様子】



【ドローン着陸前の様子】



【訓練終了の敬礼をするドローン隊員】



【ドローン隊員と松田さん（写真中央）の様子】



【訓練終了後の全体記念撮影】

